

# 新潟県 建設技術センターだより

Niigata Construction Technology Center

2020  
夏号  
Summer

市町村紹介コーナー

## 刈羽村

[中越エリア]

### 刈羽村の桃(砂丘桃)

刈羽村大字正明寺地内の砂丘地では江戸時代から桃の栽培が行われています。水はけが良く陽の照り返しが強いの砂丘地で作られていることから独特の甘みが出ます。

#### CONTENTS

##### ■特集

02 市町村紹介コーナー  
刈羽村

04 発注者支援事業紹介  
05 技術セミナーのご案内

##### ■センターINDEX

06 新理事長・新採用職員紹介  
07 雪のことば・雪のころ  
08 編集後記

#### 08 新潟の地酒巡り

##### 高野酒造

香り華やか、  
のど越しの透き通る味わい。



一般財団法人

新潟県建設技術センター <http://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18 TEL.025-267-4804 FAX.025-267-4854

☎0120-733-308

# 刈羽村

Kariwa

## 刈羽村のプロフィール

面積 / 26.27km<sup>2</sup>  
 人口 / 4,489人(令和2年5月31日現在)  
 世帯数 / 1,578世帯(令和2年5月31日現在)  
<http://www.vill.kariwa.niigata.jp/>



刈羽村は、首都圏からのアクセスの良さと、豊かな自然環境に囲まれた静かで落ち着いた雰囲気を活かして、合宿誘致に力を入れています。

人工芝ピッチのサッカー場をはじめ、アリーナ、野球場、多目的広場、テニスコートなど各種施設が充実しており、本格的なトレーニングからレクリエーションまでOK。思い描いた合宿プログラムが実現できるはずです。



Pick up!

# ぴあパークとうりんぼ

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4286番地2  
http://tourinbo.com/

ぴあパークとうりんぼは、刈羽平野を一望できる高台に位置する「農業生産」「加工物販」「飲食」「集客」の4つをコンセプトに刈羽村の新しい産業・観光を生み出す複合施設です。日帰り入浴ができる刈羽村宿泊交流センター「ピーチビレッジ」、レストランやスイーツショップ、ベーカリーが入った「至福の時間」、ロングバイル人工芝のサッカー場の他、砂丘桃の圃場、園芸ハウス、新潟大学刈羽村先端農業バイオ研究センター、JA柏崎・刈羽園芸サポートセンターなどがあります。



## 刈羽村宿泊交流センター ピーチビレッジ

ホワイトイオンバスの絶景露天風呂や、県内でも珍しい人工炭酸泉、ミストサウナのある「桃の湯」があり、ゆったりとくつろぐことができます。また、サッカー場に隣接しており、ホテルとしての利用やスポーツ合宿、地域交流に利用できます。お食事処では豊富なメニューを提供しています。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4286番地2  
問合せ:刈羽村宿泊交流センターピーチビレッジ  
Tel.0257-31-8600



## 至福の時間

至福の時間は、美しい田園風景を一望できる最高のロケーションに位置しており、新鮮な卵を使ったロールケーキやガンジージュラトを販売するスイーツショップ、テラス席もあるレストラン、ベーカリーで構成されています。犬同伴OKの席もあり、愛犬と一緒にの来店もお勧めです。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4278番地3  
問合せ:至福の時間  
Tel.0257-31-8123



## 刈羽ぴあパーク サッカー場

スポーツ専用ロングバイル人工芝のサッカー場。公式大会が開催できる夜間照明、観客席の付いたフルサイズのピッチが2面あります。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4286番地2  
問合せ:ピーチビレッジ刈羽(株)  
Tel.0257-31-8600



## ピーチビレッジ 園芸管理センター

新潟県のブランドイチゴの「越後姫」やトマトを栽培する園芸ハウスと、刈羽村特産の「砂丘桃」の大規模な圃場により、近代的で作業効率の良い園芸を行っています。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4286番地2  
問合せ:ピーチビレッジ刈羽(株)  
Tel.0257-31-8600



## 新潟大学刈羽村先端農業 バイオ研究センター

全国に例のないCO2濃度、温度、湿度、光を遠隔制御できるバイオドームにより、高温耐性のあるコシヒカリの開発など、地域の農業振興に貢献する研究を行っています。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4308番地3  
問合せ:新潟大学刈羽村先端農業バイオ研究センター  
Tel.0257-31-8871



## JA柏崎・刈羽 園芸サポートセンター

稲作中心の農業から、農家経営におけるリスク低減を図る水稻+園芸の複合経営に発展させるなど、柏崎刈羽地域の農業の振興を目的とした拠点施設。

住所:刈羽郡刈羽村大字刈羽4273番地1  
問合せ:JA柏崎・刈羽園芸サポートセンター  
Tel.0257-31-8281

Topics!



## 砂丘桃ジュース

無駄な調整をせず、約3個分の桃をそのまま瓶詰めしました。口当たり爽やかで濃厚な桃畑直送の風味を楽しめます。



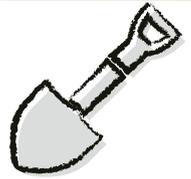
## 桃菓

砂丘桃果汁を練りこんだ風味豊かな桃あんをパイ生地に包み、サクッと焼き上げました。



## 正明寺地内の砂丘地に咲く桃の花

毎年4月中旬になると、桃色のきれいな花を咲かせ、人々の目を楽しませています。



## 刈羽村自立支援福祉施設「あかり」新築工事及び地中熱利用設備工事

### 工事概要

刈羽村自立支援施設「あかり」は、地域包括ケアシステムの中核施設として、在宅介護を支援する小規模多機能型居宅介護事業所と心身の健康を維持するための介護予防を行う施設を併用したものです。

災害時の要援護者避難所としても利用できるよう鉄筋コンクリート造の構造を採用しております。さらに、最新の再生エネルギーを利用し、地中熱ヒートポンプ空調システム及び地中熱ヒートポンプ床暖房システムを活用した、全国でも最先端の省エネルギー建築物となっています。

### 地中熱とは

井戸水は夏冷たく、冬暖かく感じますが、深さ10m位よりも深い地中の温度は、四季の気温変化によらずほぼ一定であります。一方、四季のある日本では、地上と地中との間で10℃～20℃もの温度差が生じています。特に夏や冬では温度差が大きく、熱利用のメリットになります。

近年では、東京スカイツリーや東京2020オリンピック・パラリンピック施設でも地中熱再生エネルギーが導入され、東京スカイツリーではエネルギー消費量を年間44%削減出来ています。

自立支援福祉施設「あかり」では、省エネルギー・CO2削減とともに25%程度低減できる設備設計となっています。

### 工事内容

工事名／ 高齢者福祉施設新築工事及び地中熱利用設備工事

工期／ 令和元年6月～令和2年3月

発注者／ 新潟県 刈羽村役場

工事内容／ RC造平屋建て 延べ床面積 659.28㎡  
地中熱利用設備工事  
(空調・床暖房設備 1式・採熱用ボアホール設置 φ179mm 104m×24本)

外観写真



介護予防エリア



居宅介護エリア



地中熱設備監理



### 管理建築士 から一言

管理建築士 駒野 博夫  
一級建築士 第244666号

今回の業務では、設計委託設計書作成・設計協議参加・工事設計書作成・工事監理までの一連の業務を委託されており、老人福祉施設新築工事と最新の再生エネルギーである地中熱再生エネルギー利用の設備工事の2件の工事監理等を行いました。再生エネルギーの最新技術による工事のため、発注者・監理者・施工業者ともに試行や協議を重ねながらの難しい工事監理でしたが、CO2削減や省エネに対応した高齢者福祉施設が無事完成出来たことに喜びを感じております。

# 技術セミナー

無料



## 1. 技術セミナーとは

当センターでは、公益活動の一環としてコンクリートに特化した無料の「技術セミナー」を平成23年度から毎年度、継続して開催しています。

本セミナーでは、コンクリート構造物の設計や施工現場に携わっている経験豊富な講師を県内外からお招きし、コンクリートに関する専門的な知識や最新技術を解りやすくお伝えしています。また、セミナーを通じて先人たちが築き上げてきた雪国新潟ならではの技術や知恵と工夫を振り返り、現役技術者をはじめ、これからを担う若手技術者へ継承していくと共に、地域社会の未来に繋がるコンクリート技術のあるべき姿を毎回、テーマとして解説しています。

## 2. セミナー実績(過去5年)

| 年度  | 実施月日         | 会場   | テーマ                          |
|-----|--------------|------|------------------------------|
| H27 | H27.11.9(月)  | 新潟会場 | 地域活性化に向けたコンクリート技術を探る         |
|     | H27.11.10(火) | 長岡会場 |                              |
| H28 | H28.11.1(火)  | 上越会場 | 新潟発コンクリート構造物の長寿命化に向けて        |
|     | H28.11.2(水)  | 新潟会場 |                              |
| H29 | H29.11.29(水) | 新潟会場 | 新潟発コンクリート構造物のひび割れ抑制と品質確保に向けて |
|     | H29.11.30(木) | 長岡会場 |                              |
| H30 | H30.11.5(月)  | 新潟会場 | 新潟発コンクリート技術の未来に向けて           |
|     | H30.11.6(火)  | 上越会場 |                              |
| R1  | R1.11.14(木)  | 長岡会場 | 新潟の気候にまけないコンクリートづくり          |
|     | R1.11.15(金)  | 新潟会場 |                              |

## 3. 本年度セミナー開催予定

| 年度 | 実施月日      | 会場   | 詳細                      | 認定プログラム  |
|----|-----------|------|-------------------------|----------|
| R2 | R2.11月 上旬 | 新潟会場 | R2.10月上旬、当センターHPで公開します。 | CPDS・CPD |
|    | R2.11月 上旬 | 上越会場 |                         |          |

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催を延期又は中止する場合がございます。



よろしく  
お願いします!

NEW FACE

# 新理事長・新採用職員紹介



理事長 中田 一男

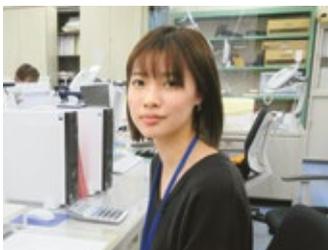
4月1日付けで理事長を拝命いたしました中田と申します。金子前理事長の功績を汚すことなく、更にセンター職員とともに新潟県内の社会資本整備や維持管理に貢献して参りたいと考えております。

近年、公共事業を取り巻く環境は、気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害への対応や社会資本の老朽化対策など、時代の要請とともに大きく変容し続けております。

当センターが、円滑な公共事業執行に対する補完・支援機関として設立理念を遵守しつつ、様々な社会情勢変化に的確で柔軟に対応できる法人であり続けるために「信用・信頼」をモットーに真摯に取り組んで参りますので、今後とも皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

総務部 総務課  
経理係

渡邊 希恵



令和2年4月に採用となりました、渡邊希恵と申します。現在は総務部にて経理業務を担当しております。

初めてのことで不安もありましたが、先輩職員の方々の丁寧なご指導の下、日々学びながら業務に励んでおります。

まだまだ勉強中の身ではありますが、センター職員として地域社会の発展に貢献できるよう、日々精進して参りたいと思います。どうぞよろしく願い致します。

技術部 技術第1課  
技術第1係

西野 広大



令和2年4月に採用となりました、西野広大と申します。技術第1課技術第1係に配属され、新潟県公共工事の発注者支援業務を担当しています。

大学では主に土木について学んできました。覚えていくべき業務が多くありますが、先輩方が親身になって教えてくださり、一つずつ勉強しています。

休日は映画鑑賞やドライブをしています。

センターの職員として信頼される技術者になれるよう励んでいきますので、よろしく願い致します。

技術部 技術第1課  
技術第1係

五十嵐 皓



令和2年4月に新採用となりました。技術第1課技術第1係に配属され、新潟県発注工事の現場技術業務を担当しています。

高校で学んできたこと以上に難しい内容が多いですが、先輩職員の皆様のご指導の下、少しずつ業務を覚えていきます。

まだまだ分からないことばかりですが、1日でも早く信用・信頼される職員になれるよう、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしく願い致します。

技術部 技術第2課  
技術第1係

鈴木 航一

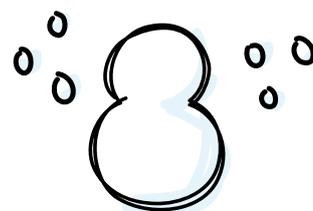


技術第2課技術第1係に配属となりました。市町村の発注者支援業務を担当しています。

先輩職員の皆様のご指導の下、日々業務に取り組んでいます。昨年大学在学中福島で、台風19号による水害に遭い、アパートが浸水し、後片付け等大変でした。今となっては、今後の業務に生かせる貴重な経験をしたと思っております。

先輩職員の皆様のご指導の下、一人前の技術者になれるよう精進致します。よろしく願い致します。

# 雪のことは・雪のころ



## 雪害と新型コロナウイルス感染症

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

中国の武漢から新型コロナウイルス感染症の患者が発見されたのは、昨年令和元年12月。本稿を記しているのは、令和2年5月24日で、日本国内では、新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言による活動の制限、密閉・密集・密接のいわゆる3密の回避、各種業界の営業自粛、移動制限、外出自粛、テレワークの推奨などにより、一時的に感染が拡大した東京、大阪などの大都市圏でも、感染者数は減少の方向に向かっているとの情報が流れています。また、新潟県内でも最近の新規感染者ゼロの日が続いているようです。

今年の冬は少雪でしたが、新型コロナウイルス感染症と雪害や大雪への対応が重なった場合はどうなるか、考えておくことも必要です。次の冬に第2波以降の感染拡大もあるかもしれないからです。

例えば、3年前のような大雪のときに、新型コロナウイルスの感染が広がっていた場合、どうなるでしょうか。大雪で3密になりやすい場面としては、日々行われる除雪会議や除雪作業中の除雪機械の中、大雪によって渋滞したバスなどが考えられます。雪崩や吹雪などの突発災害では、一時避難所に退避することも想定されますが、避難所では、多くの人が入る一つの部屋に入ることや、冬で換気がしづらいことも考慮すると、3密を避けるために、部屋の確保や感染症防止のためのマスクや消毒液の補充、普段より多くの暖房器具や燃料の準備なども必要となってくるでしょう。

また、集中的な降雪による大雪時には、長期間にわたって交通障害や渋滞が発生し、物資の供給がストップすることもあります。今回の新型コロナウイルス感染関連では、トイレットペーパーなどの紙製品やレトルト食品が一時的不足になりましたが、これに雪害の影響が加わると、食料や生活必需品などの販売、入手が困難になる可能性が高くなると思われます。積雪期になる前の食料品の備蓄など

が必要となってくるかもしれません。

6年前の関東甲信地方の大雪のように普段雪の降らない地域での大雪と感染症が重なった場合は、事態がさらに悪化することが想定されます。過去の大雪では、電線への着雪のため、その重みで鉄塔が倒れ、大規模な停電が発生しています。2005年12月の新潟大停電では、着雪と強風により、60万戸以上の範囲が停電となりました。新型コロナウイルス感染症では重症者には人工呼吸器など電気で動く医療機器が必要となりますが、長期の停電への対応も検討しなければなりません。固定電話や携帯電話、タブレットなどの通信機器の利用が制限されると、医療機関への相談連絡、医療機関同士、医療機関と保健所などとの連絡がとりにくい状況となり、感染への対応がスムーズにできない状況となることも予想されます。

今回の新型コロナウイルス感染症は、東京や大阪などの大都市での感染の拡大が顕著でした。長い目で見た場合、アフターコロナでは、人との接触を減らす社会となる可能性もあります。新型コロナウイルス感染症対策で、テレワークによる業務が進み、デジタル化の必要性が言われていますが、これがさらに継続、拡大することが予想されます。

テレビでは、新型コロナウイルス感染症対策としての外出自粛は、南岸低気圧による大雪の時の人出くらいを目指すとの専門家のコメントがありました。かつて、雪国の冬の生活は「巣ごもり」生活でした。漬物などの保存食や燃料用の薪などは雪が降る前に準備をして雪に備えていました。今後は、漬物や薪の代わりに、非常時でも使えるIoTやAIなど新しい技術を用いて生活し働ける地方スマートシティが社会の中心となっていく可能性もあると思います。雪国で培った生きる術や文化が活かされる時が、今後来るかもしれません。

特集

vol.14

# 新潟の地酒巡り

全国的にも評価が高い新潟の清酒。  
そのおいしさの秘密を紹介します。

新潟市西区の酒蔵

## 高野酒造

深く永く飲める日本酒を。

一杯目よりも二杯目、三杯目と杯が進むにつれ、さらに美味しさを感じることができる、飲み飽きしない日本酒、それが高野酒造の目指す究極の酒であると考えます。長い歴史の中で培われた発酵技術の良き伝統を重んじながら、現在の嗜好に合う新たな酒造りに挑戦していきたいです。



代表取締役  
高野 英之



香り華やか、のど越しの透き通る味わい。

高野酒造は明治32年に新潟市の西部の地で創業しました。近隣には野鳥や水鳥が多く生息し、冬には白鳥が越冬のために多く飛来する、ラムサール条約登録湿地「佐潟」があります。創業日が二十四節気の一つ「白露(はくろ)」の日だったことから酒名を「白露(しらつゆ)」として酒造りを始めました。現在は「越路吹雪」「越乃冬雪花」「水の都 柳都」などの銘柄で販売し、数々の栄えある賞も受賞しております。

2000年に竣工した製造蔵は、温度管理・衛生管理のできる醸造設備を備えており、大吟醸から普通酒に至るまでの全酒質で手間暇のかかる長期低温発酵で醸造しています。これにより、香り、味、のど越しの良さを兼ね備えたお酒が生まれます。また、安心・安全を目指す中で、地元農家と連携し、「越後酒米栽培研究会」を発足し、原料米の多くを契約栽培していただいたものを主に使用しています。

現在では、日本酒だけでなく、酒粕を蒸留して生まれる粕取り焼酎や、梅の実を丸一年日本酒に漬け込んだ梅酒、ワイン酵母で日本酒を製造するなど、様々なチャレンジを続けている蔵元でもあります。

2019年に創業120年を迎えたことを記念して、原料米を140時間かけて精米歩合20%まで磨いた山田錦を100%使用した「越路吹雪 純米大吟醸 磨き二割」を発売しました。これは新潟県内における現時点での最高精米歩合を誇り、高野酒造の技術の粋を集めて醸し上げました。

酒造りにおいて「人の和」というものがとても重要だと感じております。杜氏一人だけでは日本酒を造ることはできません。「良い酒を造りたい」、「お客様に喜んでほしい」、そんな蔵人、一人一人の情熱や想いによって高野酒造の酒は醸されています。その情熱の結晶である日本酒が皆様の人生をより豊かに、より楽しくするものであることを祈ってこれからも精進して参ります。



1.「越路吹雪 純米大吟醸 磨き二割」140時間かけて丁寧に精米歩合20%まで磨き上げた山田錦を100%使用し、熟した果実や高貴な花を連想させる香りを感じられ、口に含むと濃厚な味わいが舌の上に広がり、深く永い余韻をお楽しみいただけます。2.「水の都 柳都 吟醸酒」新潟でしか出逢えない新潟県限定販売の吟醸酒。すっきりとしたキレのある味わいが特徴的です。3.「越路吹雪 梅酒 プレミアム」選りすぐりの国産青梅を日本酒原酒で漬け込みました。梅の酸味とバランスの取れた甘みで濃厚な味わいをご堪能いただけます。



高野酒造株式会社  
〒950-2253 新潟県新潟市西区木山24-1  
TEL.025-239-2046 <https://www.takano-shuzo.co.jp/>

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症の発生により、影響を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療機関や行政機関の方々など、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

当センター職員一同、体調管理に留意し、地方公共団体の補完・支援機関として貢献すべく取り組んでおります。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈りいたします。

さて、この夏号では、刈羽村様からのご寄稿や高野酒造様から新潟の地酒巡りなどをご紹介いたしました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

今後も地域の魅力ある情報や記事をご紹介できますよう、紙面づくりに取り組んでいきたいと思っております。お気軽にご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

編集委員 情報管理部 谷 佳裕子